

# 鳥取県公報

毎週火曜日及び  
金曜日発行

(当日が休日に当  
たるときは、そ  
の翌日)

## 目 次

◇ 告 示 生活保護法による医療機関の指定（福祉保健課）

生活保護法による医療機関の変更（ク）

生活保護法による診療所等の廃止（ク）

◇ 選 管 告 示 個人演説会等を開催することができる施設の指定

衆議院小選挙区選出議員選挙における候補者届出政党が政見放送を行う

ことができる一般放送事業者等

不在者投票管理者を置くことのできる病院等の指定の一部改正

◇ 教 委 告 示 定例教育委員会の招集（総務課）

◇ 公 告 平成八年度前期技能検定の合格者（労政能力開発課）

公募型指名競争入札の実施（三件）（農政課）

## 告 示

### 鳥取県告示第六百八十三号

生活保護法（昭和二十五年法律第百四十四号）第四十九条の規定に基づき、医療機関を指定したので、生活保護法施行規則（昭和二十五年厚生省令第二十一号）第十二条の

規定により次のとおり告示する。

平成八年十月四日

鳥取県知事 西 尾 邑 次

名 称	所 在 地	指 定 年 月 日
西本医院	倉吉市下田中町八八〇	平成八年八月二十二日
ハヤシ歯科医院	鳥取市片原二丁目一八	平成八年八月二十七日
渡辺医院	米子市両三柳二六八七	平成八年九月二日
医療法人 社団三樹会三宅医院	鳥取市大杓三九〇―二四	平成八年九月三日
医療法人社団三樹会 吉野三宅ステーション クリニック	鳥取市東品治一一一―一	ク
菅村内科医院	米子市東福原一丁目四一六〇	平成八年九月五日
鳥取県西部 歯科保健センター	米子市両三柳一〇四―一	平成八年九月十七日
清水歯科医院	鳥取市今町一丁目五〇四	ク
有限会社みつわ調剤薬局	倉吉市井手畑一八七	平成八年八月一日

### 鳥取県告示第六百八十四号

生活保護法施行規則（昭和二十五年厚生省令第二十一号）第十四条第一項の規定に基づき、指定医療機関から所在地を変更した旨の届出があったので、同条第二項の規定により次のとおり告示する。

平成八年十月四日

鳥取県知事 西 尾 邑 次

名 称	所 在 地	変 更 年 月 日
医療法人社団循環器 クリニック花園内科医院	米子市東福原三丁目九一	平成五年十一月一日

鳥取県告示第六百八十五号

生活保護法施行規則（昭和二十五年厚生省令第二十一号）第十四条第一項の規定に基づき、指定医療機関から診療所等を廃止した旨の届出があったので、同条第二項の規定により次のとおり告示する。

平成八年十月四日

鳥取県知事 西 尾 邑 次

名 称	所 在 地	廃 止 年 月 日
渡辺医院	米子市夜見町二五三五	平成八年五月三十一日
三宅医院	鳥取市大杵三九〇―二四	平成八年八月一日
ノナカ医院	鳥取市新二二―一五	平成八年八月十二日
菅村内科医院	米子市東福原二丁目四一六〇	平成八年八月三十一日

選挙管理委員会告示

鳥取県選挙管理委員会告示第六十三号

公職選挙法（昭和二十五年法律第百号）第六十一条第一項第三号に規定する個人演説会等を開催することができる施設を次のとおり指定した旨の報告があったので、同条第四項の規定により告示する。

平成八年十月四日

鳥取県選挙管理委員会委員長 野 口 欣 悦

施 設 の 名 称	所 在 地
日南町文化センター内さつきホール	日野郡日南町霞七八五
日南町文化センター内多目的ホール	日野郡日南町霞七八五

鳥取県選挙管理委員会告示第六十四号

政見放送及び経歴放送実施規程（平成六年自治省告示第六十五号）第二条第七項の規定により、衆議院小選挙区選出議員選挙における候補者届出政党が政見放送を行うことができ、一般放送事業者及び当該一般放送事業者の放送設備により行うことができる政見放送の回数を次表のとおり定めたので、告示する。

平成八年十月四日

鳥取県選挙管理委員会委員長 野 口 欣 悦

テレビジョン放送	
一般放送事業者名	回数
山陰中央テレビジョン放送株式会社	一
日本海テレビジョン放送株式会社	一

鳥取県選挙管理委員会告示第六十五号

昭和六十一年五月鳥取県選挙管理委員会告示第三十三号（不在者投票管理者を置くことのできる病院等の指定について）の一部を次のように改正する。

平成八年十月四日

鳥取県選挙管理委員会委員長 野 口 欣 悦

二の表右并あすなろの項の次に次のように加える。

特別養護老人ホーム河原あすなろ

八頭郡河原町大字今在家八四二

教育委員会告示

鳥取県教育委員会告示第十八号

定例教育委員会の会議を次のとおり招集した。

平成八年十月四日

鳥取県教育委員会委員長 大 石 徹

- 一 日時 平成八年十月八日（火）午後一時
- 二 場所 鳥取市東町二丁目二七一 鳥取県庁教育委員会教育委員室
- 三 議題
  - 1 市町村教育委員会教育長の承認について
  - 2 その他

公 告

職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）第64条第2項の規定により実施した平成8年度前期技能検定の合格者は、次のとおりである。

平成8年10月4日

鳥取県知事 西 尾 邑 次

一級技能検定合格者

造園

造園工事作業

- 青 亀 一 登
- 岩 浅 和 雄
- 機軸加工
- 普通旋盤作業
- 土 海 博 之
- 影 山 陽 慈
- 瀨 田 雅 樹
- 田 中 寛

前田 守	石張り作業	岸本 健二	黒田 眞路
平面研削盤作業	中村 新一	黒田 眞路	
瀬尾 智之	とび		
放電加工	とび作業		
数値制御形彫り放電加工作業	須知 博昭	仲濱 正純	西村 宏幸
前田 義人	左官		
クイヤ放電加工作業	左官作業		
高嶋 圭介	吉川 耕二	佐本 政時	
金型製作	タイル張り		
プラスチック成形用金型製作作業	タイル張り作業		
前田 義人	矢野 喜一	角田 茂美	
金属プレス加工	配管		
金属プレス作業	建築配管作業		
西村 泰秀	山本 清治		
安井 亮	防水施工		
建築板金	アクリルゴム系塗膜防水工事作業		
内外装板金作業	松田 茂行		
松島 浩二	シーリング防水工事作業		
ダクト板金作業	保本本 覚	田中 昭人	下村 賢治
森本 彰	内装仕上げ施工		
建設機械整備	プラスチック系床仕上げ工事作業		
建設機械整備作業	岩田 収司		
村上 勝浩	鋼製地下工事作業		
家具製作	安村 旬司	坂本 晋至	後藤 康友
家具手加工作業	サッシ施工		
河野 正実	ビル用サッシ施工作業		
榑田 幹夫	富永 洋	岩本 隆児	高見 保則
石材施工			

井本公弘	竹歳泰洋	機械加工	機械加工
機械・プラント製図		普通旋盤作業	普通旋盤作業
機械製図作業		長谷川 勝巳	長谷川 勝巳
藤井正幸		フライス盤作業	フライス盤作業
表装		矢木一男	矢木一男
壁装作業		平面研削盤作業	平面研削盤作業
杉本圭市	岩田収司	野谷功実	野谷功実
塗装		山名勝也	山名勝也
建築塗装作業		数値制御旋盤作業	数値制御旋盤作業
中江茂樹	中江和男	藤原英俊	藤原英俊
榎原公仁		数値制御フライス盤作業	数値制御フライス盤作業
写真		清水満披	清水満披
肖像写真作業		放電加工	放電加工
漆原利泰	米原諒一	数値制御彫り放電加工作業	数値制御彫り放電加工作業
船田康成	吉田義幸	池田佳史	池田佳史
森安敏之	田中俊憲	ワイヤ放電加工作業	ワイヤ放電加工作業
二級技能検定合格者		加嶋則彦	加嶋則彦
造園		金属プレス加工	金属プレス加工
造園工事作業		金属プレス作業	金属プレス作業
高尾橋保弘	矢田貝としひこ	頼田崇史	頼田崇史
尾崎哲也	山根智幹	上野政浩	上野政浩
大杉江一嘉樹	小越正克	水田竜巴	水田竜巴
杉岩本修二	小藤椋井	建築板金	建築板金
岩山本昌昭	小藤椋井連	内外装板金作業	内外装板金作業
河田湖上昌昭	内宏司則之	上貝志公	上貝志公
		森岡達夫	森岡達夫
		岡崎昌二	岡崎昌二
		足立好弘	足立好弘
		国森勝美	国森勝美
		浜边将道	浜边将道
		富田哲章	富田哲章
		中嶋保夫	中嶋保夫
		濱边重正	濱边重正
		菅上善久	菅上善久
		阿部義治	阿部義治
		溝上善久	溝上善久
		山本尚美	山本尚美
		田中工美	田中工美

めつき	電気めつき作業	横山克彦	田中康博	大島雅浩	小野重実	中島公惠	後藤須美枝
	高橋清				松本裕二	河原北野	朝倉和靖
	高橋清				坂東かおり	福田由美子	松本房法
	新田彰子				岡田彰子	長谷川治子	花
仕上げ	治工具仕上げ作業	宮本勝弘			家具製作		
	機械組立て仕上げ作業	植田潤	木下治	佃浩幸	家具手加工作業	小永裕	花房一樹
	電子機器組立て	電子機器組立て	電子機器組立て	電子機器組立て	家具機械加工作業	田中春信	
	中村奈々江	山下部	充浩	岩本智和	木製建具製作作業	笠原公秀	小沢清
	山本清	三田本	一	岩生田英雅	射スチック成形	射出成形作業	
	井上伸子	池本			とび	小島常史	神戸幸男
	電気機器組立て	配電盤・制御盤組立て作業	実守順三	岩崎準治	とび作業	松本正夫	米村恭典
	建設機械整備	建設機械整備作業	竹下治人	西村幸央	左官	足立浩二	
	田中英之	浅田秀男	福田哲夫	小原智行	左官作業	伊田敦	
	婦人子供服製造	婦人子供服製造	婦人子供服製造	婦人子供服製造	タオル張り	タオル張り	
	中山和子	桑本麻由美	中山和子	桑本麻由美	タオル張り作業	黒田明人	
	布はく縫製	布はく縫製	布はく縫製	布はく縫製	配管	配管	
	ワイシャツ製造作業	ワイシャツ製造作業	ワイシャツ製造作業	ワイシャツ製造作業			

建築配管作業

田 平 弘 大

防水施工

シーリング防水工事作業

谷 川 昇 昇

中 村 光 男

坂 田 憲 仁

内装仕上げ施工

カーペット系床仕上げ工事作業

横 山 広 二

ボード仕上げ工事作業

尾 崎 友 治

熱絶縁施工

保温保冷工事作業

浅 田 剛 志

サッシ施工

ビル用サッシ施工作業

岩 本 誠 誠

福 島 裕 二

表装

壁装作業

川 添 俊 之

岩 見 芳 和

大 田 喜 彦

塗装

木工塗装作業

日 野 善 夫

建築塗装作業

尾 古 秋 雄

写真

肖像写真作業

川 上 洋 一

フラワー装飾

フラワー装飾作業

杉 本 文 香

中 河 謙 治

中 島 篤 人

松 浦 優 子

長谷川 千 晶

単一等級技能検定合格者

路面標示施工

溶融ペイントハンドパワーカー工事作業

石 田 清 次

加熱ペイントマシナーカー工事作業

米 山 修

産業洗浄

高圧洗浄作業

大 家 昌 彦

上 野 朋 之

三級技能検定合格者

造園

造園工事作業

森 本 剛 夫

中 山 喜 管 士

林 原 浩 子

米 沢 陽 子

北 村 砂 子

山 根 雅 枝

岡 本 君 枝

三 田 浩 司

西 原 秀 一

小 庭 誠 誠

中 村 政 広

影 井 正 文

瀬 戸 修 長

伊 木 恭 子

岸 田 泰 孝

岡 田 栄 子

高 島 道 子

山 本 徹 志

井 上 庸 治

井 上 庸 治

<p>大河原 満 電子機器組立て 電子機器組立て作業 近 藤 祐 介</p>	<p>(ア) 園路広場工 舗装 (透水性舗装他) 8,230㎡ 擁壁 (石積擁壁他) 4ヶ所 雨水排水 (HP700、U型240～360他) 1,260m 汚水排水 (VP管100～125) 310m 付帯構造物1式</p> <p>(イ) 施設工 アイリス池 (コンクリート製) 1ヶ所 滝 (H5.5m、L=34m) 1ヶ所 流れ (W=1.5m～3.5m) 200m 花壇・ベンチ・四阿等1式</p> <p>(ウ) 植栽工 樹木 (高・中・低) 16,900本 花・地被類 17,100㎡</p> <p>(エ) 整地工 2次造成 10,000㎡ 表土戻し 5,700㎡</p> <p>イ 造園設備工事 (ア) 給水設備工 給水配管 (VP管100～125) 320m 散水配管 (VP管25～100) 600m (イ) 電気設備工 電線管 (ポリ管30～150) 8,360m 放送・通信屋外設備1式 (ウ) 噴水流れ設備 ポンプピット 2ヶ所 付帯施設1式</p> <p>(5) 工 期 平成8年12月から平成11年3月まで</p> <p>2 技術資料及び入札参加資格確認書類の提出を求める対象者 技術資料及び入札参加資格確認書類 (以下「技術資料等」という。)の提出の対象となる者は、次に掲げる事項をすべて満たす者とする。</p> <p>(1) 共同企業体に関する条件 ア 本工事は特定建設工事共同企業体による共同施工とする。 イ 共同企業体の結成は(2)で定める構成員の資格を満たす者の2者による自主結成とし、県外に本店 (建設業法 (昭和24年法律第100号) 第3条第1項に規定する本店をいう。以下同じ。)を有する者と県内に本店を有する者による組み合わせと</p>
<p>県立フラワーパーク造園 (1工区) 工事について、公募型指名競争入札を行うので、入札参加希望者は技術資料及び入札参加資格確認書類を提出されたく公告します。</p> <p>平成8年10月4日</p> <p>鳥取県知事 西 尾 邑 次</p> <p>1 工事の概要 (1) 工事名 県立フラワーパーク造園 (1工区) 工事 (2) 工事場所 西伯郡会見町鶴田 (3) 工事内容 ア 本施設は、「鳥取県全県公園化構想」の推進拠点施設として、県民に憩いの場を提供するとともに、本県の観光振興の拠点施設として整備するものである。 イ 本工事は、西フラワーゾーン約5.2ヘクタールの基盤造成終了後、園路広場、池・流れ等の施設、各種植栽、給排水設備等を一体的に施工する造園工事である。 ウ 建設地は、標高190メートルの越敷野台地に位置し、冬季には積雪も予想され、しかも、隣接する建築工事等との調整を図りながらの施工となるため、作業工程はもとより、綿密な仮設・安全・施工計画を立てる必要がある。 エ 工事現場への進入路となる主要地方道溝口伯太線は、近隣の鶴田集落の主要な生活道路であるため、交通事故防止には細心の注意を払うとともに、施工中の濁水流出防止についても必要な対策を講じるものとする。 (4) 工事概略数量 ア 造園施設工事</p>	



する。

ウ 構成員の出資比率は10分の3以上であるものとする。

エ 共同企業体の代表者は、その出資比率が異なる場合は出資比率の大きい者とし、出資比率が同じ場合はどちらでもよいものとする。

(2) 共同企業体の構成員に関する要件

ア 県外に本店を有する者

(ア) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項に規定する者又は同条第2項各号に掲げる者のいずれにも該当しないこと。

(イ) 知事が定める平成8年度建設工事指名競争入札参加資格のうち造園工事に係るものを有すること。

(ロ) 建設業法第27条の23第1項に規定する経営事項審査における造園工事の総合評点が1,000点以上であること。

(ハ) 建設業法第3条第6項に規定する特定建設業（造園工事業）の許可を受けていること。

(ニ) 平成8年10月4日（金）から同年11月21日（木）までの間のいずれの日においても、鳥取県建設工事等入札参加資格者指名停止措置要綱に基づく指名停止措置を受けていないこと。

(ホ) 平成3年度以降に、都市公園（都市公園法（昭和31年法律第79号）第2条第1項に規定する都市公園をいう。）で50ヘクタール以上のものにおいて、造園工事を元請けとして施工した実績があること。ただし、共同企業体の構成員として施工した実績については、すべての構成員が均等割の10分の6以上の出資比率で実施したものに限る。

(ケ) 次に掲げる基準を満たす監理技術者又は主任技術者を該当工事に専任で配置できること。

① 監理技術者にあつては、建設業法第27条の18第1項に規定する監理技術者資格者証の交付を受けている者

② 主任技術者にあつては、建設業法施行令（昭和31年政令第273号）第27条

の3第2項に規定する一般造園施工管理技士の資格を有する者

③ 都市公園で50ヘクタール以上のものにおいて造園工事に従事した経験を有する者

(ウ) 該当工事に係る設計業務等の受託者又は該当受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

イ 県内に本店を有する者

(ア) 地方自治法施行令第167条の4第1項に規定する者又は同条第2項各号に掲げる者のいずれにも該当しないこと。

(イ) 知事が定める平成8年度建設工事指名競争入札参加資格のうち造園工事業A級及び一般土木工事業A級の資格があると認定を受けた者であること。

(ロ) 建設業法第3条第6項に規定する特定建設業（土木工事業）の許可を受けていること。

(ハ) 平成8年10月4日（金）から同年11月21日（木）までの間のいずれの日においても、鳥取県建設工事等入札参加資格者指名停止措置要綱に基づく指名停止措置を受けていないこと。

(ニ) 平成3年度以降に、管路延長100メートル以上の汚水管理設工事を元請けとして施工した実績があること。ただし、共同企業体の構成員として施工した実績については、すべての構成員が均等割の10分の6以上の出資比率で実施したものに限る。

(ケ) 次に掲げる基準を満たす監理技術者又は主任技術者を該工事に専任で配置できること。

① 監理技術者にあつては、建設業法第27条の18第1項に規定する監理技術者資格証の交付を受けている者

② 主任技術者にあつては、建設業法施行令第27条の3第2項に規定する一般土木施工管理技士の資格を有する者

③ 管路延長100メートル以上の汚水管理設工事に従事した経験を有する者

(キ) 当該工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面に

<p>3 技術資料等の作成及び提出</p> <p>技術資料等は、技術資料作成要領に基づき作成されたものを提出することとし、その交付は次により希望者に直接配布するものとする。</p> <p>(1) 技術資料作成要領の交付</p> <p>ア 交付期間 平成8年10月4日(金)から同月18日(金)までの日(日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「日曜日等」という。)を除く。)の午前9時から午後4時まで</p> <p>イ 交付場所 鳥取市東町一丁目220 鳥取県農林水産部農政課総務係</p> <p>(2) 技術資料等の提出</p> <p>ア 提出期間 平成8年10月4日(金)から同月18日(金)までの日(日曜日等を除く。)の午前9時から午後4時まで</p> <p>イ 提出場所 鳥取市東町一丁目220 鳥取県農林水産部農政課総務係</p> <p>ウ 提出方法 技術資料等は持参の上提出しなければならない。</p> <p>(3) 技術資料等の審査 提出された技術資料等を基に、審査し、上位12位までの者を指名するものとする。</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 関連情報入手するための照会は、鳥取県農林水産部農政課総務係(電話番号0857-26-7331)に対して行うこと。</p> <p>(2) 技術資料等の提出は、入札参加の意向を確認するものであって、技術資料等の提出があっても指名されずとは限らない。</p> <p>(3) 技術資料等その他提出された資料は、返却しない。</p>	<p>(4) 工事内容に関する説明会は行わない。</p> <p>(5) 提出された技術資料等は、提出した者に無断で入札事務以外の用途には使用しない。</p>
	<p>県立フラワーパーク造園(2工区)工事について、公募型指名競争入札を行うので、入札参加希望者は技術資料及び入札参加資格確認書類を提出されたく公告します。</p> <p>平成8年10月4日</p> <p>鳥取県知事 西 尾 邑 次</p> <p>1 工事の概要</p> <p>(1) 工 事 名 県立フラワーパーク造園(2工区)工事</p> <p>(2) 工事場所 西伯郡会見町鶴田及び日野郡溝口町宇代</p> <p>(3) 工事内容</p> <p>ア 本施設は、「鳥取県全県公園化構想」の推進拠点施設として、県民に憩いの場を提供するとともに、本県の観光振興の拠点施設として整備するものである。</p> <p>イ 本工事は、東フラワーゾーン約9.1ヘクタールの基盤造成終了後、園路広場、池・流れ等の施設、各種植栽、給排水設備等を一体的に施工する造園工事である。</p> <p>ウ 建設地は、標高190メートルの越敷野台地に位置し、冬季には積雪も予想され、しかも、隣接する建築工事等との調整を図りながらの施工となるため、作業工程はもとより、綿密な仮設・安全・施工計画を立てる必要がある。</p> <p>エ 工事現場への進入路となる主要地方道溝口伯太線は、近隣の鶴田集落の主要な生活道路であるため、交通事故防止には細心の注意を払うとともに、施工中の濁水流出防止についても必要な対策を講じるものとする。</p> <p>(4) 工事概略数量</p> <p>ア 造園施設工事</p> <p>(ア) 園路広場工</p>

<p>舗装 (透水性舗装他) 12,760㎡ 擁壁 (緑化ブロック他) 7ヶ所 雨水排水 (H P 400～700、U型240～300他) 1,470m 汚水排水 (V U、V P管 100～250) 410m 付帯構造物 1式</p> <p>(イ) 施設工          睡蓮の池 (コンクリート製) 2ヶ所 流れ (W=1.5m～3.5m) 190m          噴水 2ヶ所 ベンチ・四阿等 1式</p> <p>(ウ) 植栽工          樹木 (高・中・低) 17,600本 花・地被類 31,300㎡</p> <p>(エ) 整地工          2次造成 25,000㎡ 表土戻し 9,700㎡</p> <p>イ 造園設備工事          (ア) 給水設備工          給水配管 (V P 65～125) 1,120m 散水配管 (V P 25～100) 1,700m          井戸 (水中ポンプ) 1ヶ所 原水槽 (135㎡槽・R C製) 1ヶ所</p> <p>(イ) 電気設備工          電線管 (ポリ管30～150) 15,870m 照明灯 3基 変電施設 1式          放送・通信屋外設備 1式</p> <p>(ウ) 噴水流れ設備          ポンプピット 3ヶ所 付帯施設 1式</p> <p>(エ) その他設備          防火水槽 (40㎡級) 1基</p> <p>(5) 工 期 平成8年12月から平成11年3月まで</p> <p>2 技術資料及び入札参加資格確認書類の提出を求める対象者          技術資料及び入札参加資格確認書類 (以下「技術資料等」という。) の提出の対象となる者は、次に掲げる事項をすべて満たす者とする。</p> <p>(1) 共同企業体に関する条件</p> <p>ア 本工事は特定建設工事共同企業体による共同施工とする。</p>	<p>イ 共同企業体の結成は(2)で定める構成員の資格を満たす者の2者による自主結成とし、県外に本店 (建設業法 (昭和24年法律第100号) 第3条第1項に規定する本店をいう。以下同じ。) を有する者と県内に本店を有する者による組み合わせとする。</p> <p>ウ 構成員の出資比率は10分の3以上であるものとする。</p> <p>エ 共同企業体の代表者は、その出資比率が異なる場合は出資比率の大きい者とし、出資比率が同じ場合はどちらでもよいものとする。</p> <p>(2) 共同企業体の構成員に関する要件</p> <p>ア 県外に本店を有する者</p> <p>(ア) 地方自治法施行令 (昭和22年政令第16号) 第167条の4第1項に規定する者又は同条第2項各号に掲げる者のいずれにも該当しないこと。</p> <p>(イ) 知事が定める平成8年度建設工事指名競争入札参加資格のうち造園工事に係るものを有すること。</p> <p>(ウ) 建設業法第27条の23第1項に規定する経営事項審査における造園工事的総合評点が1,000点以上であること。</p> <p>(エ) 建設業法第3条第6項に規定する特定建設業 (造園工事業) の許可を受けていること。</p> <p>(オ) 平成8年10月4日 (金) から同年11月21日 (木) までの間のいずれの日においても、鳥取県建設工事等入札参加資格者指名停止措置要綱に基づく指名停止措置を受けていないこと。</p> <p>(カ) 平成3年度以降に、都市公園 (都市公園法 (昭和31年法律第79号) 第2条第1項に規定する都市公園をいう。以下同じ。) で50ヘクタール以上のものであること、造園工事を元請けとして施工した実績があること。ただし、共同企業体の構成員として施工した実績については、すべての構成員が均等割の10分の6以上の出資比率で実施したものに限る。</p> <p>(キ) 次に掲げる基準を満たす監理技術者又は主任技術者を当該工事に専任で配置できること。</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>① 監理技術者にあつては、建設業法第27条の18第1項に規定する監理技術者証の交付を受けている者</p> <p>② 主任技術者にあつては、建設業法施行令（昭和31年政令第273号）第27条の3第2項に規定する一級造園施工管理技士の資格を有する者</p> <p>③ 都市公園で50ヘクタール以上のものにおいて造園工事に従事した経験を有する者</p> <p>④ 当該工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。</p> <p>イ 県内に本店を有する者</p> <p>⑤ 地方自治法施行令第167条の4第1項に規定する者又は同条第2項各号に掲げる者のいずれにも該当しないこと。</p> <p>⑥ 知事が定める平成8年度建設工事指名競争入札参加資格のうち造園工事A級及び一般土木工事A級の資格があると認定を受けた者であること。</p> <p>⑦ 建設業法第3条第6項に規定する特定建設業（土木工業業）の許可を受けていること。</p> <p>⑧ 平成8年10月4日（金）から同年11月21日（木）までの間いずれの日においても、鳥取県建設工事等入札参加資格者指名停止措置要綱に基づく指名停止措置を受けていないこと。</p> <p>⑨ 平成3年度以降に、管路延長100メートル以上の汚水管理設工事を元請けとして施工した実績があること。ただし、共同企業体の構成員として施工した実績については、すべての構成員が均等割の10分の6以上の出資比率で実施したものに限る。</p> <p>⑩ 次に掲げる基準を満たす監理技術者又は主任技術者を当該工事に専任で配置できること。</p> <p>⑪ 監理技術者にあつては、建設業法第27条の18第1項に規定する監理技術者資格証の交付を受けている者</p> <p>⑫ 主任技術者にあつては、建設業法施行令第27条の3第2項に規定する一級</p>	<p>土木施工管理技士の資格を有する者</p> <p>⑬ 管路延長100メートル以上の汚水管理設工事に従事した経験を有する者</p> <p>⑭ 当該工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。</p> <p>⑮ 技術資料等の作成及び提出</p> <p>3 技術資料等の作成及び提出</p> <p>技術資料等は、技術資料作成要領に基づき作成されたものを提出することとし、その交付は次により希望者に直接配布するものとする。</p> <p>(1) 技術資料作成要領の交付</p> <p>ア 交付期間</p> <p>平成8年10月4日（金）から同月18日（金）までの日（日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「日曜日等」という。）を除く。）の午前9時から午後4時まで</p> <p>イ 交付場所</p> <p>鳥取市東町一丁目220 鳥取県農林水産部農政課総務係</p> <p>(2) 技術資料等の提出</p> <p>ア 提出期間</p> <p>平成8年10月4日（金）から同月18日（金）までの日（日曜日等を除く。）の午前9時から午後4時まで</p> <p>イ 提出場所</p> <p>鳥取市東町一丁目220 鳥取県農林水産部農政課総務係</p> <p>ウ 提出方法</p> <p>技術資料等は持参の上提出しなければならない。</p> <p>(3) 技術資料等の審査</p> <p>提出された技術資料等を基に、審査し、上位12位までの者を指名するものとする。</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 関連情報入手するための照会は、鳥取県農林水産部農政課総務係（電話番号0857-26-7331）に対して行うこと。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

- (2) 技術資料等の提出は、入札参加の意向を確認するものであって、技術資料等の提出があっても指名されずとは限らない。
- (3) 技術資料等その他提出された資料は、返却しない。
- (4) 工事内容に関する説明会は行わない。
- (5) 提出された技術資料等は、提出した者に無断で入札事務以外の用途には使用しない。

県立フラワーパーク造園（3工区）工事について、公募型指名競争入札を行うので、入札参加希望者は技術資料及び入札参加資格確認書類を提出されたく公告します。

平成8年10月4日

鳥取県知事 西 尾 邑 次

1 工事の概要

- (1) 工 事 名 県立フラワーパーク造園（3工区）工事
- (2) 工事場所 西伯郡会見町鶴田
- (3) 工事内容

ア 本施設は、「鳥取県全県公園化構想」の推進拠点施設として、県民に憩いの場を提供するとともに、観光振興の拠点施設として整備するものである。

イ 本工事は、入口・花卉ゾーン約12.7ヘクタールの基盤造成終了後、植栽を除く、園路広場、管理施設、給排水設備、電気設備等を一体的に施工する造園外構工事である。

ウ 建設地は、標高190メートルの越敷野台地に位置し、冬季には積雪も予想され、しかも、隣接する建築工事等との調整を図りながらの施工となるため、作業工程はもとより、綿密な仮設・安全・施工計画を立てる必要がある。

エ 工事現場への進入路となる主要地方道溝口伯太線は、近隣の鶴田集落の主要な生活道路であるため、交通事故防止には細心の注意を払うとともに、施工中の濁

水流出防止についても必要な対策を講じるものとする。

- (4) 工事概略数量
  - ア 造園施設工事
  - ア 園路広場工
    - 舗装（アスファルト舗装他）43,370㎡ 擁壁（コンクリート擁壁他）5ヶ所
    - 雨水排水（H P 250～1000、U型240～1100）4,070 m
    - 汚水排水（V U管200～250）640 m
    - 付帯構造物 1式
  - イ 施設工
    - 入口ゲート（鋼製W＝14m）1ヶ所
    - ネットフェンス（H＝1.5m）320 m
    - 噴水 1ヶ所
    - ベンチ・四阿等 1式
  - ウ 整地工
    - 表土戻し 11,900㎡
    - 安定処理工 17,200㎡
  - エ 造園設備工事
    - イ 給水設備工
      - 給水配管（V P 25～125）1,220 m
      - 散水配管（V P 25～100）1,590 m
      - 井戸（水中ポンプ）1ヶ所
      - 原水槽（350㎡・RC製）1ヶ所
      - 受水槽（50㎡・FRP製）1ヶ所
    - ウ 電気設備工
      - 電線管（ポリ管30～150）20,750 m
      - 照明灯54基
      - 変電施設 1式
      - 放送・通信屋外設備 1式
    - エ 噴水流れ設備
      - ポンプピット 1ヶ所
      - 付帯施設 1式
    - オ その他設備
      - 防火水槽（40㎡級）2基
      - ゴミ処理施設（200kg/日）1ヶ所
  - ウ 期 平成8年12月から平成11年3月まで
- (5) 2 技術資料及び入札参加資格確認書類の提出を求める対象者  
 技術資料及び入札参加資格確認書類（以下「技術資料等」という。）の提出の対象

となる者は、次に掲げる事項をすべて満たす者とする。

- (1) 共同企業体に関する条件
  - ア 本工事は特定建設工事共同企業体による共同施工とする。
  - イ 共同企業体の構成は(2)で定める構成員の資格を満たす者の2者による自主結成とし、県外に本店（建設業法（昭和24年法律第100号）第3条第1項に規定する本店をいう。以下同じ。）を有する者と県内に本店を有する者による組み合わせとする。
  - ウ 構成員の出資比率は10分の3以上であるものとする。
  - エ 共同企業体の代表者は、その出資比率が異なる場合は出資比率の大きい者とし、出資比率が同じ場合はどちらでもよいものとする。
  - (2) 共同企業体の構成員に関する要件
    - ア 県外に本店を有する者
    - イ 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項に規定する者又は同条第2項各号に掲げる者のいずれにも該当しないこと。
    - ウ 知事が定める平成8年度建設工事指名競争入札参加資格のうち一般土木工事及び電気工事に係るものを有すること。
    - エ 建設業法第27条の23第1項に規定する経営事項審査における土木一式工事の総合評点が1,500点以上であること。
    - オ 建設業法第3条第6項に規定する特定建設業（土木工事業）の許可を受けていること。
    - カ 平成8年10月4日（金）から同年11月21日（木）までの間いずれの日においても、鳥取県建設工事等入札参加資格者指名停止措置要綱に基づく指名停止措置を受けていないこと。
    - ク 平成3年度以降に、宅地（団地）造成外構工事を元請けとして施工した実績があること。ただし、共同企業体の構成員として施工した実績については、すべての構成員が均等割の10分の6以上の出資比率で実施したものに限る。
    - ケ 次に掲げる基準を満たす監理技術者又は主任技術者を当該工事に専任で配置

できること。

- ① 監理技術者にあつては、建設業法第27条の18第1項に規定する監理技術者資格証の交付を受けている者
- ② 主任技術者にあつては、建設業法施行令（昭和31年政令第273号）第27条の3第2項に規定する一級土木施工管理技士の資格を有する者
- ③ 宅地（団地）造成外構工事に従事した経験を有する者
- ク 鳥取県内に建設業法第3条第1項に規定する営業所を有すること。
- ケ 当該工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- イ 県内に本店を有する者
- イ 地方自治法施行令第167条の4第1項に規定する者又は同条第2項各号に掲げる者のいずれにも該当しないこと。
- ウ 知事が定める平成8年度建設工事指名競争入札参加資格のうち一般土木工事A級及び舗装工事A級の資格があると認定を受けた者であること。
- エ 建設業法第3条第6項に規定する特定建設業（土木工事業）の許可を受けていること。
- エ 平成8年10月4日（金）から平成8年11月21日（木）までの間いずれの日においても、鳥取県建設工事等入札参加資格者指名停止措置要綱に基づく指名停止措置を受けていないこと。
- オ 平成3年度以降に、管路延長100メートル以上の汚水管理設工事を元請けとして施工した実績があること。ただし、共同企業体の構成員として施工した実績については、すべての構成員が均等割の10分の6以上の出資比率で実施したものに限る。
- カ 次に掲げる基準を満たす監理技術者又は主任技術者を当該工事に専任で配置できること。
  - ① 監理技術者にあつては、建設業法第27条の18第1項に規定する監理技術者資格証の交付を受けている者

<p>② 主任技術者にあつては、建設業法施行令第27条の3第2項に規定する一般土木施工管理技士の資格を有する者</p> <p>③ 管路延長100メートル以上の汚水管理設工事に従事した経験を有する者</p> <p>(4) 当該工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面に置いて関連がある建設業者でないこと。</p> <p>3 技術資料等の作成及び提出</p> <p>技術資料等は、技術資料作成要領に基づき作成されたものを提出することとし、その交付は次により希望者に直接配布するものとする。</p> <p>(1) 技術資料作成要領の交付</p> <p>ア 交付期間 平成8年10月4日(金)から同月18日(金)までの日(日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「日曜日等」という。)を除く。)の午前9時から午後4時まで</p> <p>イ 交付場所 鳥取市東町一丁目220 鳥取県農林水産部農政課総務係</p> <p>(2) 技術資料等の提出</p> <p>ア 提出期間 平成8年10月4日(金)から同月18日(金)までの日(日曜日等を除く。)の午前9時から午後4時まで</p> <p>イ 提出場所 鳥取市東町一丁目220 鳥取県農林水産部農政課総務係</p> <p>ウ 提出方法 技術資料等は持参の上提出しなければならない。</p> <p>(3) 技術資料等の審査 提出された技術資料等を基に、審査し、上位12位までの者を指名するものとする。</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 関連情報を入手するための照会は、鳥取県農林水産部農政課総務係(電話番号</p>	<p>0857-26-7331) に対して行うこと。</p> <p>(2) 技術資料等の提出は、入札参加の意向を確認するものであつて、技術資料等の提出があつても指名されるときは限らない。</p> <p>(3) 技術資料等その他提出された資料は、返却しない。</p> <p>(4) 工事内容に関する説明会は行わない。</p> <p>(5) 提出された技術資料等は、提出した者に無断で入札事務以外の用途には使用しない。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------